「青少年フェスティバルに参加して」

廣光梅子（拝一小地区・６期目）

11月22日、青少年フェスティバルが盛大に行われました。例年どおり前庭では、各地区委員会などが中心になって模擬店を開いたり、いろいろな団体が楽しいアトラクションを行っていました。中でも障害を持った人たちが踊ったソーランには、大きな拍手がわきました。観客席で観ていた人の中には、じっとしていられなくてその場で踊り出す人もいました。

今年は東京農大生による大根踊りもあり、このフェスティバルに華を添えました。

私たちスポーツ推進委員は、駐車場でインドアペタンク、ストラックアウト、輪投げ、ラインクッブ、キャッチザスティク、ネットパスラリー、リングザキャッチなどを担当しました。子どもたちにとってこのコーナーはとても人気があり、毎年行列ができるほどで、今年も多くの子どもたちでにぎわいました。「昨年も来て楽しかったからまた来たよ」と笑顔で話しかけてきた子どももいました。

テレビゲームに夢中になり、運動不足になりがちな子どもたちが増えている昨今、少しでも体を動かす楽しさを知るとても良いコーナーだと思います。

「第125回市民健康づくり歩け歩け運動に参加して」

宮本孝之（つ南小地区・４期目）

「第125回市民健康づくり歩け歩け運動」が11月1日開催され、当日は115人（大人111人、子ども４人）が参加しました。

コースは西武拝島線東大和市駅をスタートし、野火止緑地から東村山中央公園を抜け、都立狭山公園で昼食を食べ、八国山緑地を通り、西武国分寺線東村山駅をゴールとする12キロメートルの行程です。

今回のテーマである「自然に親しみながら、ウオーキングを楽しみ、健康づくりをしましょう」のとおり、自然豊かなコースを参加者のみなさんが楽しんでいました。野火止緑地は野火止用水が流れ、魚も心地よさそうに泳いでいました。野火止用水は生活用水を確保するため、玉川上水から分水して造られたそうです。

八国山緑地は、トトロの森として知られており、映画『となりのトトロ』に出てくる「七国山」はこの八国山がモデルになっているといわれています。また、八国山の名は、標高89.4ｍの山頂から関東の八か国の山々が眺望できたことから付けられたとのことです。

今回は秋空の下での開催でしたが、新緑の季節にも歩いてみたいと思いました。

平成27年度下半期の主な活動

11月◎第125回歩け歩け運動
◎青少年フェスティバル
○親子ふれあいスポーツデー（拝二小）
12月△立川市・昭島市スポーツ推進委員実技交流会
1月○新春体力づくり歩け歩け大会
○第61回新春駅伝競走大会
2月◎自治会ブロック対抗スポーツ大会
○社会教育関係委員研修会
○市民体育大会閉会式
○東京マラソン2016

◎＝企画運営　○＝役員等協力　△＝参加

編集後記

寒かった冬とも間もなくお別れ、今年はいよいよオリンピックイヤーです。各自のレベルでスポーツをおおいに楽しみましょう。

編集委員＝川口・石川・奥秋・雨倉・宮本・吉川